

夏帆 The Tale of KAHO

著者名： 村上 春樹
出版社： 新潮社

私はこの世界の出口を見つけなくてはならない。女性を主人公にした初の長篇小説。
「正直いって、君みたいな醜い相手は初めてだよ」
26歳の絵本作家、夏帆は初対面の男にいきなりこう告げられた。とびきり美しくも賢くもなく、ただ少しばかり好奇心の強い彼女は、怒りよりもショックよりも、ただ純粋に驚いた。
「この男はいったい何を告げようとしているのだろう？」
しかしそれから彼女の周りでは、実にさまざまな奇妙な出来事が起こりはじめる。

王国

著者名： 湊かなえ
出版社： マガジンハウス

白珠湾の海を守るー生まれ故郷の海を愛する母と、国際協力事業団で海を守る仕事に就く父を見て育った浜崎朝也は海洋学部で学び旅行代理店を経て、満を持してウェルネス・ツーリズムの会社「海の王国」を興した。
幼い頃からの夢がようやく形になりかけた矢先、悲劇が起きる。

ジウThe Next

著者名： 誉田哲也
出版社： 中央公論新社

一見無関係に見える複数の事件の裏で「新世界秩序（NWO）」が暗躍しているのではないかと疑いながら、
為すすべもなく焦りを募らせる東警部補。
死刑判決を受け東京拘置所にいるはずの伊崎基子に似た人物を見かけ、
かつてパティを組んだ門倉美咲とともに追うことになる。
一方で、歌舞伎町セブンのメンバーではないかと疑っている
陣内陽一の不在に、胸騒ぎを覚える……。

小石川養生所青春譜

著者名： 砂原浩太郎
出版社： 光文社

父の急逝により、跡を継ぎ「小石川養生所」の見廻り同心として初出仕した結城長三郎。病を患った貧しい人々を収容する養成所は、与力、同心、医師、看病中間などが支えている。薬の匂いや病人の様子に戸惑う長三郎に、早々、謎めいた紙片で接触がある。生前、何も手ほどきを受けてこなかったが、どうやら亡き父は内部に手下を忍ばせていたらしい。職務怠慢や不正といった悪い噂のたえない所内で、父は何を探っていたのか……。

傾斜のマリア

著者名： 恩田 陸
出版社： 双葉社

米国資本の大手製薬会社を辞め、フリーとなった神原恵弥は九州のN崎を訪れた。N崎出身の祖母が遺した不思議な数え唄の意味を探るためだ。だがそんな恵弥に対しN崎大学の医学教授が、米国の監視下に置かれている女性科学者への接触を求めてきた。出島で見つかったある物質について博士の意見を聞きたいという。恵弥は、まるで影のような存在の博士とまみえることはできるのか？ そして、唄の歌詞「かたむくマリア」に込められた秘密とは？ 謎めいたラストが鮮烈な余韻を残すシリーズ第四作！

はじまりのスープ、夏ゼリー

著者名： 瀬尾 まいこ
出版社： 新潮社

「おいしい」の一言が、明日の私を連れてくるー。本屋大賞作家の心あたたまる感動作！ つぶれそうな食堂のオリジナル親子丼。涙が止まらない、海の味のスープ。ごはんをお代わりさせる豚キムチ。熱中症を救った牛乳小豆シャーベット。そして、思い出のカラフルゼリー。中森リリーが作る料理には、人の心をつなぎ直す力があふれている。読めばきっと、誰かとごはんを食べたくなる、やさしさに満ちた物語。

夜想い

著者名： 住野よる
出版社： 双葉社

一年間不登校だった中学生の始は、春から再び学校に通いだした。目的は、この学校にいるはずの“ある人”を探すためだ。そんな中、始は校内の廊下に倒れている女子生徒と遭遇する。彼女は「星空中毒」という珍しい病気にかかった、高等部の遠山先輩だった。夜空の星を長時間見続けることで発症する、近年発見されたばかりの未知の病だ。始は、遠山先輩の友人・ひまわりに勧誘され、星空中毒を観察する「空想研究会」へ入ることに。研究会の活動をするうちに、始はかつて遠山先輩やひまわりと親しかった、今は亡き少年について知ることに……

人・で・なし

著者名： 宮部 みゆき
出版社： 講談社

どれも傑作！ 宮部ミステリーの魅力が詰まった1冊